

若葉のしらべ



学校の教育目標：「心豊かで 主体的に学ぶ子どもの育成」

めざす子ども：
ほつらつとした笑顔とあいさつ
やり抜く粘り強さとあたたかい心
ひとと自分も大切に
かっこう・友だち・地域も大好き

まわりの人と考え合い高め合う
しゃかいで生きる力を伸ばす わかばっ子

かくれた伝統

校長 山口敏生

寒さの中にも、どこか春の足音が聞こえ始める季節となりました。最近、私の心を温かくしてくれた、ある昼下がりの光景をご紹介させていただきます。

本校では、6年生が1年生の教室へ掃除に行っています。4月当初は1年生が下校した後に6年生だけで整えていましたが、それが「お手伝い」になり、掃除の仕方を「教える」段階を経て、今では共に汗を流す「一緒に掃除」の姿が見られるようになりました。

私自身の小学生時代を思い返すと、1年生に「ちゃんとやりや!」と、つい厳しい声を飛ばしていた苦い記憶があります。しかし、本校の6年生は違います。手を止めてしまう子がいても、決して声を荒らげることはありません。ただ静かに、ねばり強く手本を示し、寄り添いながら掃除を続けているのです。

その姿に深く感心し、6年生に「大変じゃない? 困っていない?」と声をかけてみました。すると、次のような言葉が返ってきました。

「掃除をしない子がいても、自分たちが頑張れば、少しずつやってくれる子が増えてきたんです。」

「自分が1年生の時、6年生がすごく格好良くて憧れてした。自分もあんな6年生になりたかったから。」

「机を運ぶのは重くて無理かなと思ったけど、やらせてみたら意外とできた。うれしかった。」



6年生の言葉の中には、相手を信じて待つ「寛容さ」と、背中で見せ続ける「ねばり強さ」が満ちあふれていました。今の6年生が持つこの優しさは、きっと彼らが1年生だった頃、当時の6年生から受け取った「バトン」なのでしょう。目立たない、静かな日常のひとコマですが、これこそが本校の誇るべき「かくれた伝統」なのだと確信しました。

今の1年生も数年後、きっとステキな先輩となり、この「寛容さ」と「ねばり強さ」を次の世代へつないでくれるはずです。この「かくれた伝統」を、これからも子どもたちと共に大切に守り育ててまいりたいと思います。

2月の主な予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 クラブ⑥ クラブ見学(3年) 6年租税教室②～④ 6年心理の学習⑤	3	4 読み聞かせ (さわ東タイム)	5 交流指導	6 5年ダイハツ ものづくり教室①～⑥ 5年野菜を食べよう 給食	7
8	9 委員会⑥ 6年人権教室②～④	10 ハンカチ 歯みがきの日 全校5校時授業	11 建国記念の日	12 交流指導 全校5校時授業	13 わかば相談 全校5校時授業	14
15	16 教育相談週間 (～27日) 人権の日 (さわ東タイム) クラブ⑥(最終) 1年むかし遊び③④	17 6年薬物乱用防止教室⑤	18 3年校外学習 (歴史民俗博物館 ・栗東市立図書館)	19 交流指導 	20 いのちの学習 2年①②③④ 6年⑤⑥	21
22	23 天皇誕生日	24 バトンをつなぐ週間 (～27日)	25 なかよしタイム ありがとうの会 (②さわ東タイム)	26 交流指導 諸費振替日	27 今まで ありがとう集会②③ 学校協議会②～④	28

平和への願いを筆にのせて

この度、ライオンズクラブ主催の「第38回国際平和ポスターコンテスト」にて、本校の児童が見事入賞いたしました。「平和」という大きなテーマに対し、子どもたちは自分の感性で向き合い、色彩豊かに表現しました。ポスターを描く中で育んだ「相手を思いやる心」を、これからも大切にしてほしいと願っています。

地区ガバナー賞 受賞作品(6年生)▶
テーマ「Together As One」(訳:ひとつになって)



今年度中(3月まで)に転居予定のある方は、来年度の学級数に関わりますので、できるだけ早く担任へ連絡してください。決定していなくても、予定の情報でも結構です。どうぞよろしくお願いいたします。